

# 分析結果報告書〔 8 〕 1 / 1 2

## 3 . 2 廃棄物（ばいじん）試料(ダイオキシン類) （「特別管理廃棄物に係る基準の検定方法」に規定以外の抽出方法）

機関コード	
機関名	
郵便番号	
電話番号	
国際的な認証等の取得 （複数回答可）	1 . ISO 9001 ~ 9003 2 . ISO 14001 3 . ISO/IEC 17025(ガイト`25) 4 . M L A P 5 . 環境省が実施するダイオキシン類の請負調査の受注資格
分析主担当者（抽出操作） 氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	 ( ) ( )年 ( )
分析主担当者（クリーンアップ操作） 氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	 ( ) ( )年 ( )
分析主担当者（GC/MS操作） 氏名 経験年数 実績（年間の分析試料数）	 ( ) ( )年 ( )
測定回数	( )

注) 分析用試料のはかり取りからGC / MS等の測定までの一連操作を行った回数(1 ~ 5の整数)を記入する。

この測定回数分の分析結果を次の表(2 / 1 2 ~ 1 1 / 1 2)に記入する。例えば、1回測定の場合には、< 1回目の分析結果 > (2 / 1 2 及び 3 / 1 2)に記入し、< 2 ~ 5回目の分析結果 > (4 / 1 2 ~ 1 1 / 1 2)は記入しない。

# 分析結果報告書〔 8 〕 2 / 1 2

< 1 回目の分析結果 ( PCDDs 及び PCDFs ) > 注 1 )

区分	塩素数	分析項目	分析結果 ( ng / g ) 注 2 )		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
PCDDs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
		1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	PCDFs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
6 塩素化物		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
		OCDF			
PCDDs 同族体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
PCDFs 同族体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計	PCDDs+PCDFs				

注 1 ) 前記 ( 1 / 1 2 ) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2 ) 分析結果 ( 定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限 ) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

# 分析結果報告書〔 8 〕 3 / 1 2

## < 1 回目の分析結果 (DL-PCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (ng/g) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限～定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノンオルト異性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
		6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)		
モノオルト異性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)			
その他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DL-PCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 1 2) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限～定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DL-PCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

## < 1 回目の分析結果 (毒性当量: TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (ng/g)
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)	
E	TEQ (DL-PCB) 注4)	
Q	計: TEQ (ダイオキシン類) 注4)	

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、2006年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

# 分析結果報告書〔 8 〕 4 / 1 2

< 2 回目の分析結果 ( PCDDs 及び PCDFs ) > 注 1 )

区分	塩素数	分析項目	分析結果 ( ng / g ) 注 2 )		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
PCDDs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
		1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	PCDFs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
6 塩素化物		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
		OCDF			
PCDDs 同族体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
PCDFs 同族体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計	PCDDs+PCDFs				

注 1 ) 前記 ( 1 / 1 2 ) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2 ) 分析結果 ( 定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限 ) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

# 分析結果報告書〔 8 〕 5 / 1 2

## < 2 回目の分析結果 (DL-PCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (ng/g) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限～定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノンオルト異性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
		6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)		
モノオルト異性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)			
その他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DL-PCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 1 2) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限～定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DL-PCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

## < 2 回目の分析結果 (毒性当量: TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (ng/g)
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)	
E	TEQ (DL-PCB) 注4)	
Q	計: TEQ (ダイオキシン類) 注4)	

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、2006年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

# 分析結果報告書〔 8 〕 6 / 1 2

< 3 回目の分析結果 ( PCDDs 及び PCDFs ) > 注 1 )

区分	塩素数	分析項目	分析結果 ( ng/g ) 注 2 )		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
PCDDs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
		1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	PCDFs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
6 塩素化物		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
		OCDF			
PCDDs 同族体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
PCDFs 同族体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計	PCDDs+PCDFs				

注 1 ) 前記 ( 1 / 1 2 ) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2 ) 分析結果 ( 定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限 ) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

# 分析結果報告書〔 8 〕 7 / 1 2

## < 3 回目の分析結果 (DL-PCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (ng/g) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限～定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノンオルト異性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノオルト異性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)			
その他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DL-PCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 1 2) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限～定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DL-PCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

## < 3 回目の分析結果 (毒性当量: TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (ng/g)
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)	
E	TEQ (DL-PCB) 注4)	
Q	計: TEQ (ダイオキシン類) 注4)	

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、2006年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

# 分析結果報告書〔 8 〕 8 / 1 2

< 4 回目の分析結果 ( PCDDs 及び PCDFs ) > 注 1 )

区分	塩素数	分析項目	分析結果 ( n g / g ) 注 2 )		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
PCDDs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
		1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	PCDFs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
6 塩素化物		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
		OCDF			
PCDDs 同族体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
PCDFs 同族体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計	PCDDs+PCDFs				

注 1 ) 前記 ( 1 / 1 2 ) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2 ) 分析結果 ( 定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限 ) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

# 分析結果報告書〔 8 〕 9 / 1 2

## < 4 回目の分析結果 (DL-PCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (ng/g) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限～定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノンオルト異性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
		3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノオルト異性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)			
その他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DL-PCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 1 2) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限～定量下限) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト 4 異性体の和、「モノオルト」はモノオルト 8 異性体の和、「計 (DL-PCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

## < 4 回目の分析結果 (毒性当量: TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (ng/g)
TEQ	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)	
	TEQ (DL-PCB) 注4)	
	計: TEQ (ダイオキシン類) 注4)	

注4) TEQ は、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは 0 (ゼロ) とする。

TEF は、2006年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

# 分析結果報告書〔 8 〕 10 / 12

< 5 回目の分析結果 ( PCDDs 及び PCDFs ) > 注 1 )

区分	塩素数	分析項目	分析結果 ( ng / g ) 注 2 )		
			定量下限値以上	検出下限 ~ 定量下限	検出下限値未満での検出下限値
PCDDs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDD			
	5 塩素化物	1,2,3,7,8-PeCDD			
	6 塩素化物	1,2,3,4,7,8-HxCDD			
		1,2,3,6,7,8-HxCDD			
		1,2,3,7,8,9-HxCDD			
	7 塩素化物	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD			
	8 塩素化物	OCDD			
	PCDFs 異性体	4 塩素化物	2,3,7,8-TeCDF		
5 塩素化物		1,2,3,7,8-PeCDF			
		2,3,4,7,8-PeCDF			
		1,2,3,4,7,8-HxCDF			
6 塩素化物		1,2,3,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,7,8,9-HxCDF			
		2,3,4,6,7,8-HxCDF			
		1,2,3,4,6,7,8-HpCDF			
7 塩素化物		1,2,3,4,7,8,9-HpCDF			
		OCDF			
PCDDs 同族体	4 塩素化物	TeCDDs			
	5 塩素化物	PeCDDs			
	6 塩素化物	HxCDDs			
	7 塩素化物	HpCDDs			
	8 塩素化物	OCDD			
	計	PCDDs			
PCDFs 同族体	4 塩素化物	TeCDFs			
	5 塩素化物	PeCDFs			
	6 塩素化物	HxCDFs			
	7 塩素化物	HpCDFs			
	8 塩素化物	OCDF			
	計	PCDFs			
同族体の合計	PCDDs+PCDFs				

注 1 ) 前記 ( 1 / 12 ) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注 2 ) 分析結果 ( 定量下限値以上、検出下限 ~ 定量下限 ) は有効数字 2 桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字 1 桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

# 分析結果報告書〔 8 〕 11 / 12

## < 5 回目の分析結果 (DL-PCB) > 注1)

区分	塩素数	分析項目	分析結果 (ng/g) 注2)		
			定量下限値以上	検出下限～定量下限	検出下限値未満での検出下限値
ノンオルト異性体	4 塩素化物	3,4,4',5-TeCB (#81)			
		3,3',4,4'-TeCB (#77)			
	5 塩素化物	3,3',4,4',5-PeCB (#126)			
	6 塩素化物	3,3',4,4',5,5'-HxCB (#169)			
モノオルト異性体	5 塩素化物	2',3,4,4',5-PeCB (#123)			
		2,3',4,4',5-PeCB (#118)			
		2,3,3',4,4'-PeCB (#105)			
		2,3,4,4',5-PeCB (#114)			
	6 塩素化物	2,3',4,4',5,5'-HxCB (#167)			
		2,3,3',4,4',5-HxCB (#156)			
		2,3,3',4,4',5'-HxCB (#157)			
	7 塩素化物	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)			
その他	ノンオルト	注3)			
	モノオルト	注3)			
	計 (DL-PCB)	注3)			

注1) 前記 (1 / 12) で記入した測定回数分の分析結果を記入する。

注2) 分析結果 (定量下限値以上、検出下限～定量下限) は有効数字2桁、検出下限値未満での検出下限値は有効数字1桁として該当する欄に記入する。

なお、一旦受領した結果については、訂正があっても受け付けませんので、記入間違いや単位間違い等に注意する。

注3) 「ノンオルト」はノンオルト4異性体の和、「モノオルト」はモノオルト8異性体の和、「計 (DL-PCB)」はノンオルトとモノオルトの和を記入する。

## < 5 回目の分析結果 (毒性当量: TEQ) > 注1)

区分	分析項目	分析結果 (ng/g)
T	TEQ (PCDDs 及び PCDFs) 注4)	
E	TEQ (DL-PCB) 注4)	
Q	計: TEQ (ダイオキシン類) 注4)	

注4) TEQは、異性体の濃度に毒性等価係数 (TEF) を乗じて算出する。

各異性体の濃度については、定量下限以上の値はそのままの値、定量下限未満で検出下限以上の値と検出下限未満のものは0 (ゼロ) とする。

TEFは、2006年にWHO/IPCSから提案されたものを用いる。

